

星取県・月面探査ローバー学生全国大会企画運営業務委託仕様書

1. 業務名 星取県・月面探査ローバー学生全国大会企画運営業務(以下「本業務」という。)

2. 委託期間 契約締結日から令和7年3月25日まで

3. 目的及び業務内容

日本国内外で宇宙産業が大きく成長することが見込まれる中、美しい星空を活用した地域振興に取り組む「星取県」こと鳥取県は、地域の将来を支える産業の一つとして、「鳥取県から宇宙産業を創出する」という取組を進めている。

この一環として、大学生チーム等を対象に惑星探査ローバーの全国大会を鳥取砂丘月面実証フィールド「ルナテラス」で開催し、惑星探査ローバー界の「甲子園」的な聖地にしていくとともに、宇宙人材育成を図る。

【実施業務】

(1)大会の企画・競技内容等の設計、運営

ルナテラスを会場として惑星探査ローバーの大会を開催するにあたり、最適な企画・競技内容・ローバー規格・ルール等を設計の上、大会を運営する。

※参加対象の想定 全国の大学、大学院、高専に在籍する、宇宙工学等に関心のある学生のチーム

○大会の内容については、毎年アメリカで開催されているローバー国際大会 University Rover Challenge (URC) を参考にしつつ、日本の実情にあった内容に設計し、全国から多くのチームが参加できるようにすること(参加チーム数(学校数)の目標は10チーム以上とする)。

※参加チームが各自のローバーを製作・準備するための費用や時間の負担感が過度とならないよう、配慮すること。

○鳥取砂丘月面実証フィールド「ルナテラス」の情報発信、鳥取県の宇宙産業創出へと繋がる企画とすること。

○実施時期 令和7年3月頃(※開催は、1～2日を想定)

※スケジュール(想定) 大会ルール等設計 令和6年7月頃まで 参加者募集開始 同年8月頃

○場所 鳥取砂丘月面実証フィールド「ルナテラス」(鳥取市浜坂 鳥取大学乾燥地研究センター地内:0.5ha)

※建設技術フィールドも一部活用可能

[参考]ルナテラスについて <https://www.pref.tottori.lg.jp/311792.htm>

○その他

- ・参加者を含む来場者については人数を管理するとともに、会場及び駐車場など認められた場所以外に来場者が立ち入ることが無いようにすること。(会場が大学の研究施設内にあるため)
- ・大学施設内の駐車場の制約があるため(最大でも50台程度)、来場者の出入りに支障が無いようにすること。また、駐車場及び会場への誘導人員を不足無く配置すること。
- ・会場内に、仮設トイレを一定程度設置すること。
- ・会場には、日差しを避ける施設がないため、熱中症対策などを講じること(なお、屋根のある建物としては、車1台分程度の広さの車庫を令和6年9月末を目処に整備予定)。また、参加チームが準備等を行う作業スペースは、鳥取県側で確保することを想定している。

(2)大会への参加チームの募集、情報発信

大会の参加チームを募るため、ウェブページなど情報発信ツールを作成の上、鳥取県内外に広く情報発信し、参加チームを募集する。

(3)上記(1)～(2)の実施にかかる一連の事務局業務
本業務の実施にあたっては、適宜、鳥取県と協議を行いながら進めるものとする。

4. その他

(1)受託者は、本業務の実施に関して知り得た秘密を他に漏らし、又は本業務以外の目的で利用することはできない。本業務終了後も、また同様とする。

(2)本業務の契約に係る訴えについては、鳥取県鳥取市を管轄する裁判所をもって専属的合意管轄裁判所とする。